

宮崎放送

活動名	MRT 出前授業・職場学習
実施期間	令和7年7月15日・8月21日
実施回数	学校訪問 1回・社内見学時 1回

【実施学校】 国富町立木脇小学校、宮崎市立江平小学校家庭教育学級（PTA）

【事業実施の成果・課題】

<第1回 国富町立木脇小学校>

ニュースも普段の会話も、心を込め、相手にどう伝わるかを考えながら届けようとする、より正確に、理解をもって受け止められることを実践できた。クラスの仲間とゲーム形式で参加してもらうことで楽しみながら学んでもらえた。全体時間に制約があったため、あまり細かくふれることができなかったが、普段の会話での言葉のキャッチボールと同様に、ある事象を放送で伝える際にも情報のキャッチボールの大切さが必要なことを具体的にふれていくと、放送の仕組みや役割の理解を一層深められると思った。今後は、限られた時間内で無理なく理解を促す構成と時間配分も検討したい。

子どもたちの素直な反応を感じ取ることができ、今後より魅力的で有意義な学習機会につなげたい。

<第2回 宮崎市立江平小学校>

新人記者の奮闘を描いた動画は、子どもたちや保護者の理解を助けるのに大変役立った。社内での見学ということで、スタジオ内でのスタッフの動きや情報の流れを実際に見ながら、学んでもらえた。子どもたちと保護者が一緒に参加してもらえる貴重な機会であったため、動画視聴やスタジオ見学の際には、互いに感じたことを共有したり、疑問点を確認し合う有意義な時間を設けることができた。参加メンバーや学習環境を最大限に活かした授業となるよう心がけていきたい。

【事業担当者・講師の感想】

<第1回 国富町立木脇小学校 古屋敷沙耶>

アナウンサーや放送局の仕事内容に関し、普段大切にしていることや放送の裏側などを話しました。子どもたちは、普段何気なく観たり聴いたりしているテレビやラジオの意外な一面に、ころころ表情を変えながら真剣に聞いてくれました。

また、後半は、「声」が与える影響やコミュニケーションにおいて大切なことを実感してもらうため、参加型のゲーム形式で取り組んでもらいました。声を使うコミュニケーションは、生活に欠かせないけれども、親からも、学校からも改めて教わることはありません。

SNSの普及もあり、面と向かって思いを伝えあうことに苦手意識があるお子さんも多いように感じます。初めは恥ずかしそうだった子どもたちですが、実際に声を出して、楽しそうにゲームに取り組む様子を見て、改めてコミュニケーションは一方的なものではなく、相手あってこそのものであると実感し

ました。私自身も「伝える」ことの楽しさと奥深さを感じた授業となりました。

<第2回 宮崎市立江平小学校 島埜内諭>

5～6年生だけでなく、低学年も含む児童たちを対象にした授業でしたので、「メディアリテラシー」をできるだけわかりやすくかみ砕いて説明するように心がけました。フェイク情報や対処法の例示の仕方によっては誤解を生みかねず、情報と遠ざけてしまうことになってしまうため、できるだけ幅広く情報を得て比較すること、特に子どもたちには、ふれた情報に対し独りで判断せず、保護者と共有して安全に情報と接してもらえるような促しをしました。子どもたちに安心して放送や情報にふれてもらえる環境づくりに今後も努めてまいります。

【教諭・子どもたち・視聴者などの感想】

<第1回 国富町立木脇小学校 担当教諭の感想>

- ・普段、画面で拝見するアナウンサーが講師役を務めていただき、子どもたちは親近感をもって楽しそうに学んでいました。

講話を聴いて、自分の将来像を具体的に思い描く児童もいました。本当にありがとうございました。

<第1回 国富町立木脇小学校 子どもたちの感想>

- ・二人で自己紹介をするゲームがとても楽しかったです。
- ・アナウンサーに憧れていたので、色々なお話を聞けてとても嬉しかったです。
- ・会話のキャッチボールが大切だとお聞きして、次から気をつけようと思いました。
- ・テレビを見ている私たちが思っていることと全く違ってびっくりしました。
- ・仕事内容や関係している人たちの仕事を紹介してくれたので、とても勉強になりました。
- ・会話のキャッチボールを頑張りたいと思います。

<第2回 宮崎市立江平小学校 担当教諭の感想>

- ・たくさんのプログラムを用意していただき驚いた。とても楽しい学びになりました。
- ・今、子どもたちの周りは様々な情報で溢れています。情報との接し方は大変参考になりました。家に帰ってから、また、これからも子どもと話し合う機会を作っていくようにしたいです。

<第2回 宮崎市立江平小学校 子どもたちの感想>

- ・新人記者の登場する動画は、とても面白かった。また観たいです。
- ・あまりラジオは聴く機会がないけど、話す人もスタッフの人も楽しそうだった。また聴いてみたい。
- ・テレビのクロマキーは面白かった。画面からは分からない、たくさんの人たちが働いていてびっくりした。
- ・一人ひとり、いろんな役割があることを知ることができた。
- ・MRTの番組を観てみたいです。